

新型コロナウイルス対策を踏まえた 適切な健診受診について～九重町版～

厚生労働省「上手な医療のかかり方.jp」参照

1. 過度な受診控えは健康上のリスクを高めてしまう可能性があります

新型コロナウイルス感染症への感染の懸念から、緊急事態宣言下では、集団で実施する各種健診を延期するようお願いをしていました。ですが、宣言解除後も受診控えが続いてしまっています。過度な受診控えは健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。

2. コロナ渦でも健診などでの健康管理は重要です

自覚症状が現れにくい病気は少なくありません。2人に1人はかかると言われている“がん”も、早期がんでは無症状であることがほとんどです。定期的ながん検診を受けることが生活習慣病の予防や、がんの早期発見・早期治療につながります。まずは自分の体をきちんと知ることが健康維持の第一歩です。

3. 健診会場では、換気や消毒でしっかりと感染予防対策しています

～九重町の集団健診で行っている感染症予防対策～

- 人数調整のため、**事前予約制**としています。
- 会場に入場する前に体温測定など**体調の確認**を行っています。
- 会場を常時**換気**しています。
- **マスクの着用、手指消毒**のご協力をお願いしています。
- スリッパなどの共有物の**貸し出しはしていません**。

4. 健康に不安がある時は、まずかかりつけ医・かかりつけ歯科医に相談しましょう

高齢者や基礎疾患を持っている方は感染症にかかった場合重症化するリスクが高いと言われています。健康状態に不安がある時は健診受診について主治医と相談しましょう。

九重町の総合健診についてはケーブルテレビや九重町ホームページでもご確認いただけます。